

# 佐久穂町地域おこし協力隊 活動報告会

常田圭一郎

はじめに

資料掲載場所

佐久穂町ホームページ

佐久穂町役場総合政策課で資料手渡

質問方法

メール、Facebookのコメント

Facebookのメッセージ

# 活動任期

2017年7月1日～

2020年6月30日

# 活動任期に佐久穂町の出来事

2 0 1 7 年 佐々木勝町長就任

2 0 1 8 年 高野町で大火事

2 0 1 9 年 山火事発生

大日向小学校開校、台風19号

2 0 2 0 年 新型コロナ発生中

# 次第

- ・ 協力隊活動報告 家編
- ・ 協力隊活動報告 IT編
- ・ 常田と地元の関わり方

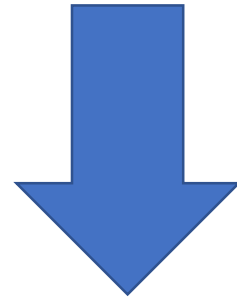
# 協力隊活動報告 家編

# 地域おこしとは

- ・空家を活用すること（空家対策）
- ・若い人を呼び込むこと（移住対策）

# 空家を活用すること

- ・東京のマンション高いなあ。
- ・佐久穂町に使っていない空家が沢山ある。

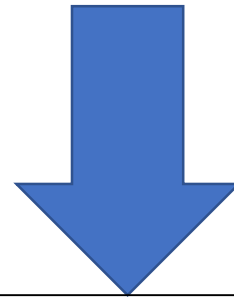


空家を資産として活用できないか。



# 若い人を呼び込むこと

- ・ 仕事をする（現役世代）を呼び込むことで、地域と経済を活性化。
- ・ 移住を促進する。



大きなハードルは住居と仕事の提供

# 空家対策＋移住対策

空家を資産として活用できないか。



大きなハードルは住居と仕事の提供



今ある空家を活用して、これから来る若い人に住んで貰えば良い。

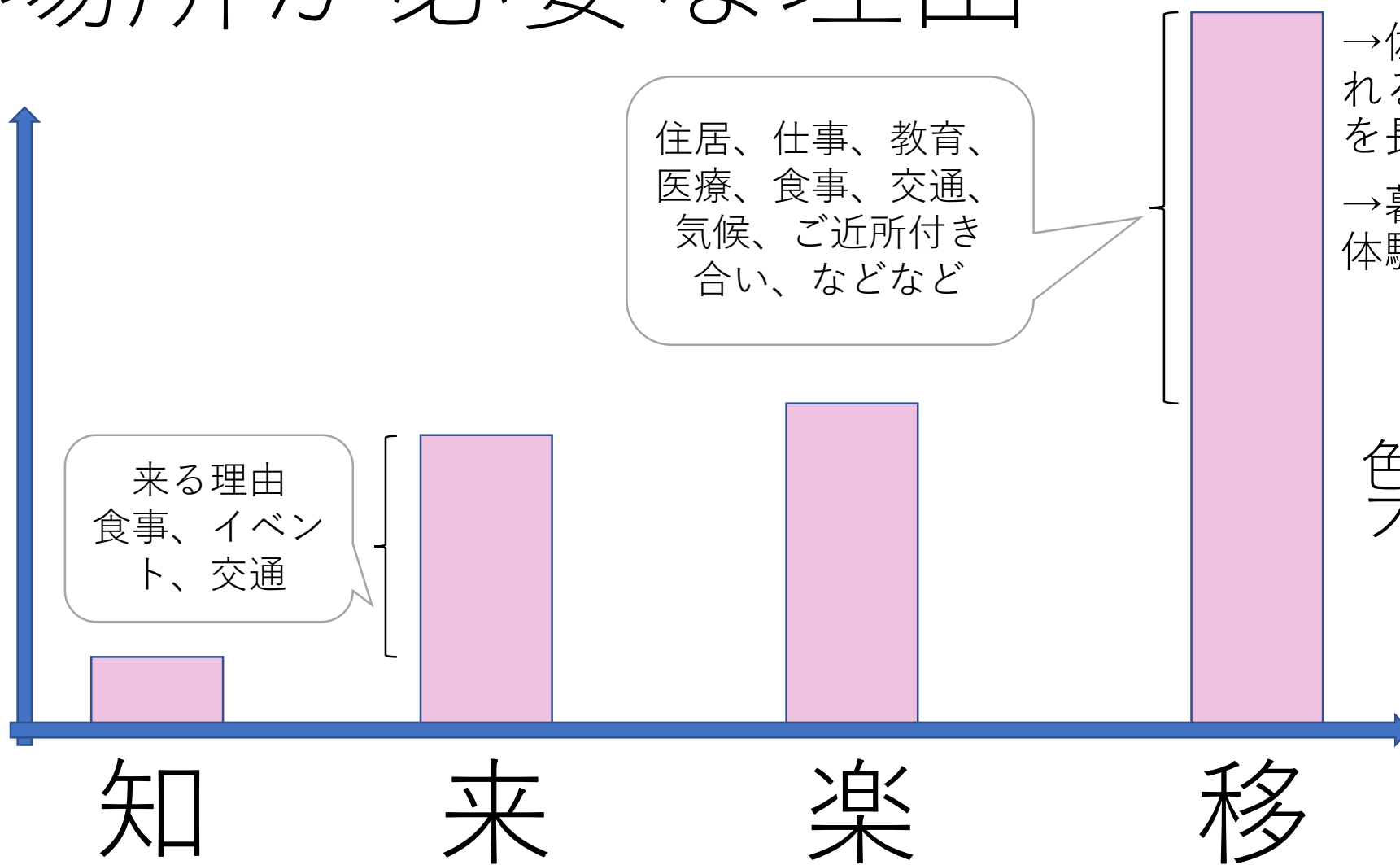
# 空家を活用する活動



|       |        |                 |
|-------|--------|-----------------|
| 2017年 | 黒澤住宅   | 古民家リフォーム        |
| 2018年 | 内津亭    | 整備（イベント・宿泊）     |
| 2019年 | 高野町ハウス | リフォーム<br>整備（宿泊） |

# 宿泊場所が必要な理由

難易度  
ハードル



色々なタイプの宿が必要

移住までの段階

# 黒澤住宅

八千穂駅近くの黒澤酒造所有の新宅

木造2階建ての古民家

2年先輩の協力隊金子さんに誘われる

伝統的な家造り（木、紙、土）

大工作業をやってみる

# 黒澤住宅写真



着手当時



根太はり



# 黒澤住宅写真



土壁塗り



土壁の材料採取

黒澤住宅分かった事

家と生活が循環している。

古民家はご近所と協働が大事。

古民家を冬でも住めるようにするのはすごく大変。

大工さんの品質とスピード。

工具の基本的な使い方。



# 内津亭

崎田にあるリフォーム済みの古民家  
高見澤勝幸さんと縁あって整備開始  
佐久穂で暮らしてみたい人向けの宿  
2階は広い空間でイベントスペース  
Airbnbを活用した宿運営を開始  
現在は休業中

# 内津亭写真



玄関



室内 1 階



# 内津亭写真



2階に並べたお皿



イベント

# 内津亭写真



お餅つき大会

内津亭分かった事  
ご近所に迷惑がかからないように。  
地元の人がいる強さ。  
宿泊業の運営。  
軽井沢も佐久穂も一緒。  
佐久穂町の雨の日の観光の弱さ。



# 高野町ハウス

自分一人でリフォーム。  
できるだけ壊さない。  
クオリティにこだわらない。  
それでどこまで綺麗になるか。  
宿泊は休業中。リモートワークの場  
所として提供する予定。

# 高野町ハウス写真

協力隊活動報告 家編



外観



玄関



# 高野町ハウス写真



ダイニングテーブル



仕事環境の充実化



# 高野町ハウス分かった事

木の床、白い壁、汚いところは隠す。  
電気と吹き抜け、とにかく明るく。  
思い出は捨てられない。  
家が変わっていくと、なんとなく悲しく。。

家の活用を経て  
空家は活用できる。  
お金か時間がかかる。  
育った家はいつまでもホーム。  
家には思い出がいっぱい。  
集落の中に家がある。  
空家活用と移住対策は一挙両得にできる？

# 空家の捉え方が異なる

活用者にとって

所有者にとって

ご近所にとって

眠っている資産

大事な思い出

放置されると不安、けど

# 今、この考え方

空家を活用する → 移住が促進する  
(空家を活用されない ← 移住が促進されない)

安易に結び付けをするのは良くない。

空家がある事で困ることは何か。

所有者、ご近所、行政、などなど

# 協力隊活動報告 IT編



# IT編 やってきた事

情報発信

SNS (Facebook, Instagram, Twitter)

ホームページ作成

→ ブログ、youtube、テイクアウト

情報の掲載

# IT活用の必要性

- ・ 台風19号の被害  
収集する能力と発信する能力
- ・ 新型コロナの被害  
コミュニケーション方法の変化  
作業場所に縛られない働き方

# 台風19号

Twitterで鮮度がある情報発信  
出されている情報を見つける

写真と地図との結びつけ（QGIS）  
できるだけ早く収集と発信

# 新型コロナ

報告会ができない→情報発信方法の  
変化→動画を作成する技術  
自宅の仕事環境を整備

コミュニケーション方法の変化  
場所と時間に囚われない仕事の仕方

# 高野町ハウスの変更

自宅で仕事ができない人向けのワークスペースとしての利用。

快適な仕事環境の整備。

- ・回線の充実
- ・広い机、疲れなない椅子
- ・仕事もできる泊まれる場所

これからやりたい事

短期仕事としての切り出しと外出しの準備を手伝っていききたい。

慢性的な人材が不足

→ 長期人材を補充する事は難しい。



# これからやりたい事

作業時間、作業場所を選ばない仕事  
であれば、できる人はいる。

→仕事の外出し準備をすることで、  
人が現れた時に対応できる。

→在宅勤務、テレワークへの対応に  
も繋がる。

# これからやりたい事

## < 注意点 >

仕事の外出し = 新しい仕事が発生

- ・ 手順書の作成
- ・ 進捗管理
- ・ 品質確認

これからやりたい事

外出ししやすい仕事から。

ホームページの更新、事務的な作業

ITとの親和性が高いもの。

# 常田と地元に関わり方

# 自己紹介

常田圭一郎 34歳 (1986.03.11)

妻 子供 (6歳、4歳)

野沢北高校 バスケット部

群馬大学 社会情報学部 バスケット部

TDCソフト(株) バスケット部

# 会社員時代

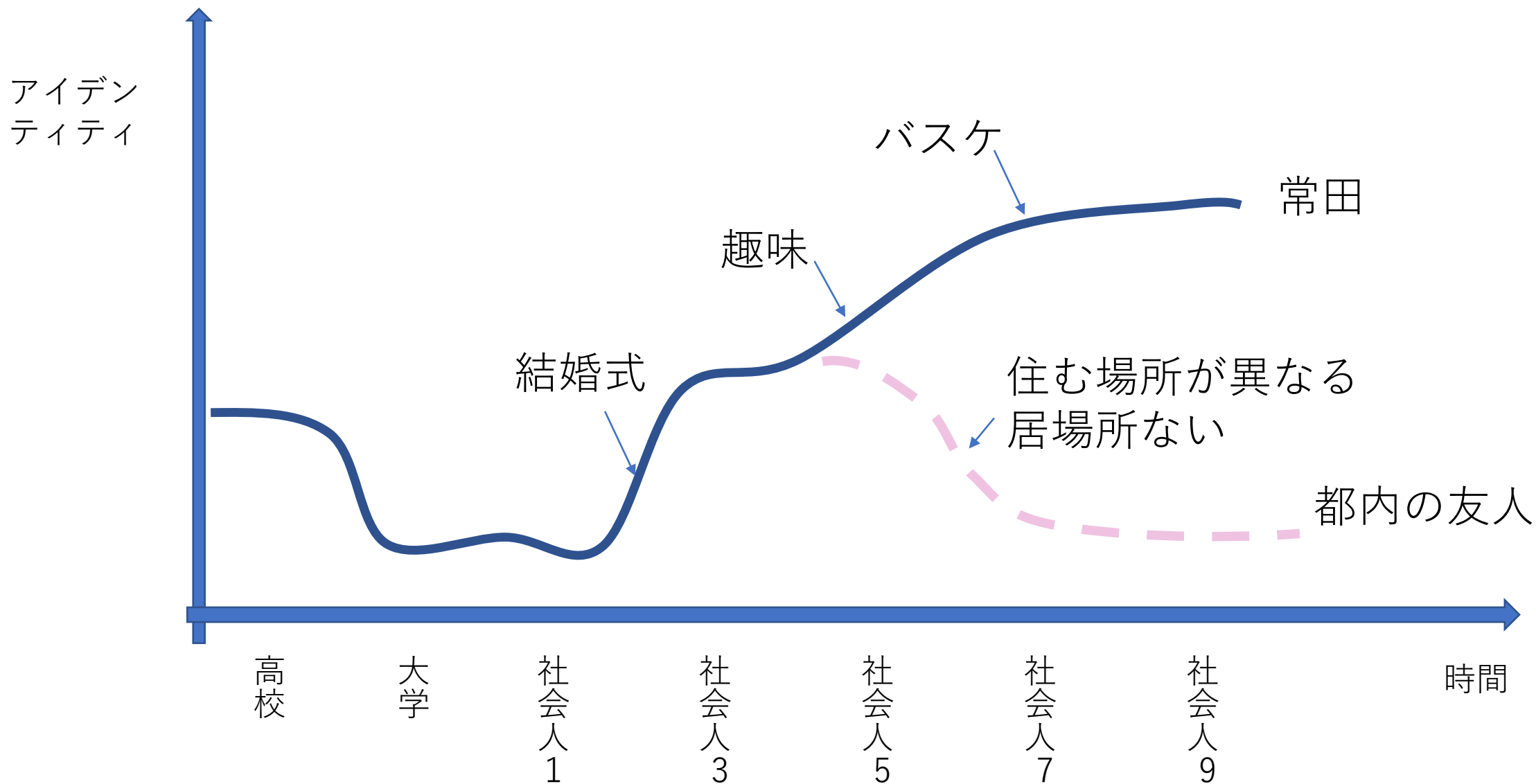
全銀システム（2008.7～2012.3）

管理本部 経営企画部（～2013.9）

クレジット会員Webシステム開発  
（～2015.8）

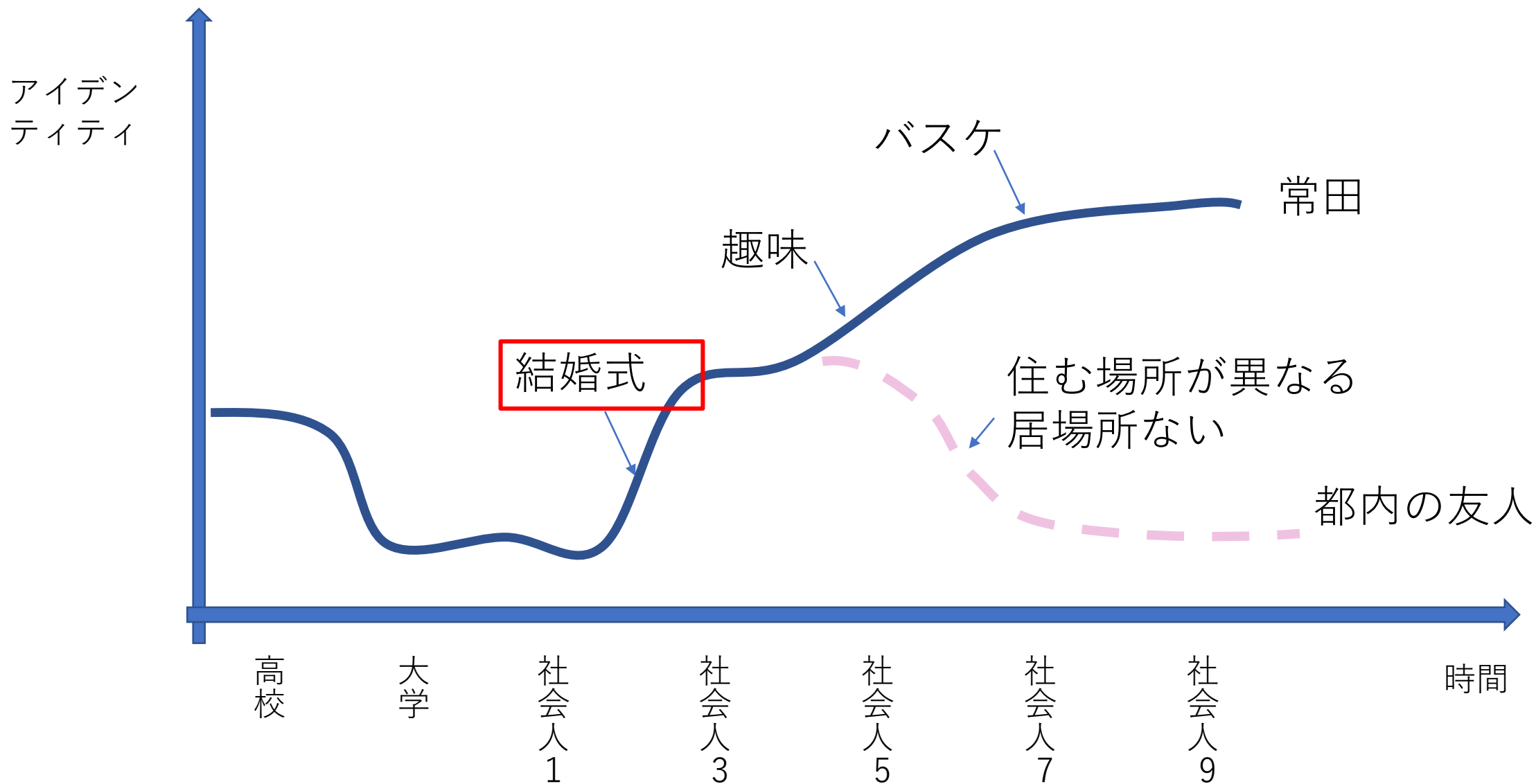
某銀行次期システム開発（～2017.6）

# 常田が地元を思う頻度

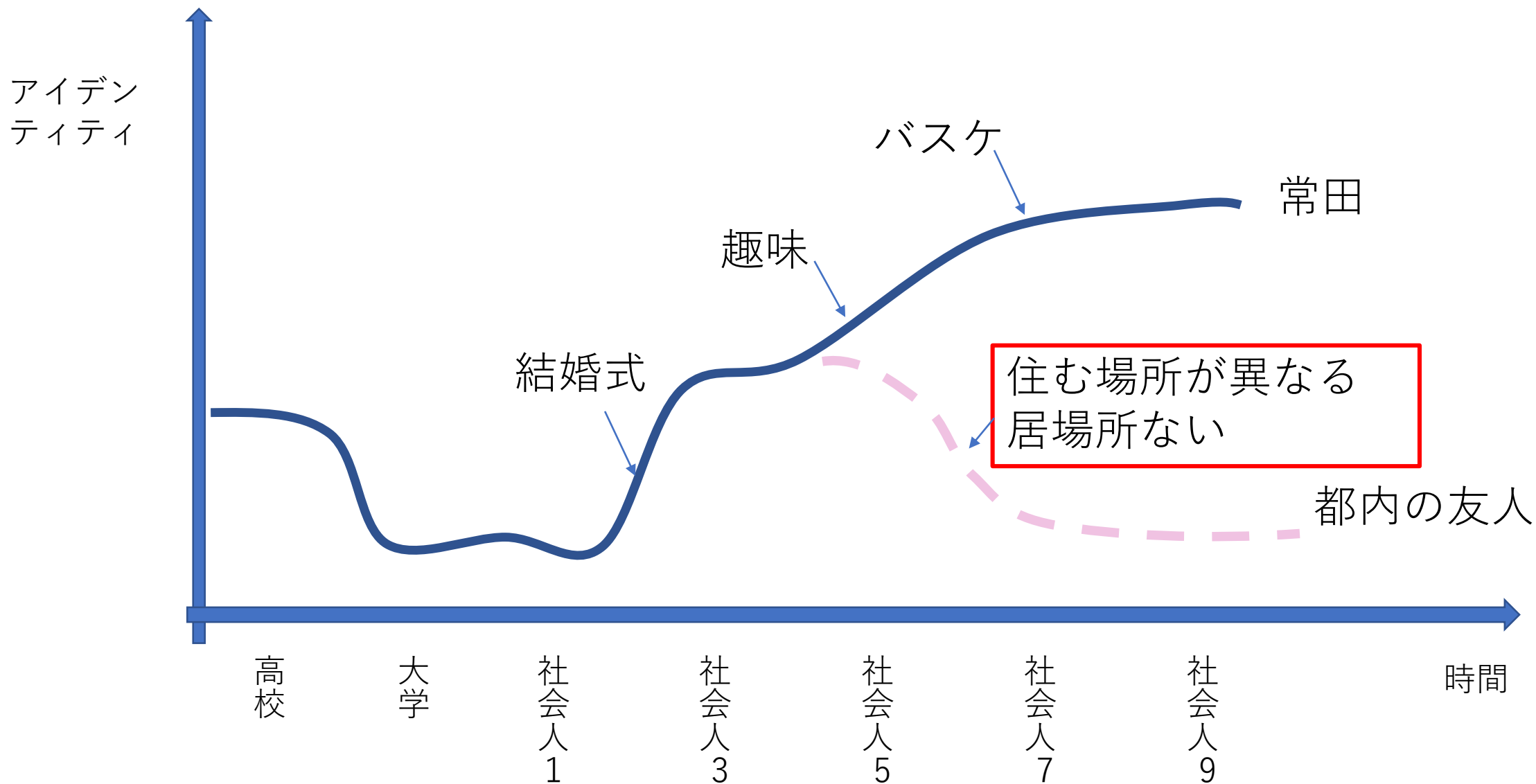




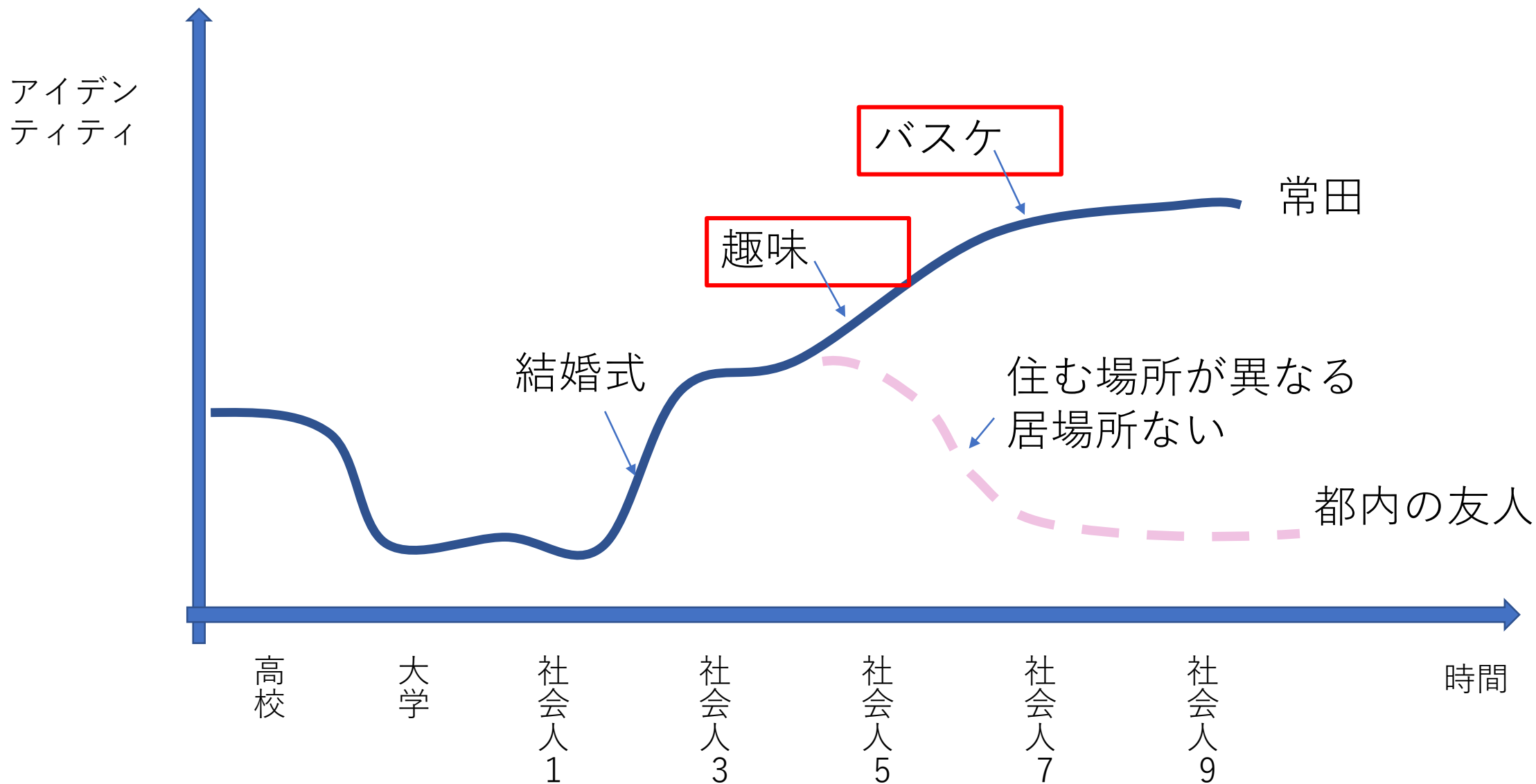
# 常田が地元を思う頻度



# 常田が地元を思う頻度



# 常田が地元を思う頻度





# 写真

常田と地元の関わり方



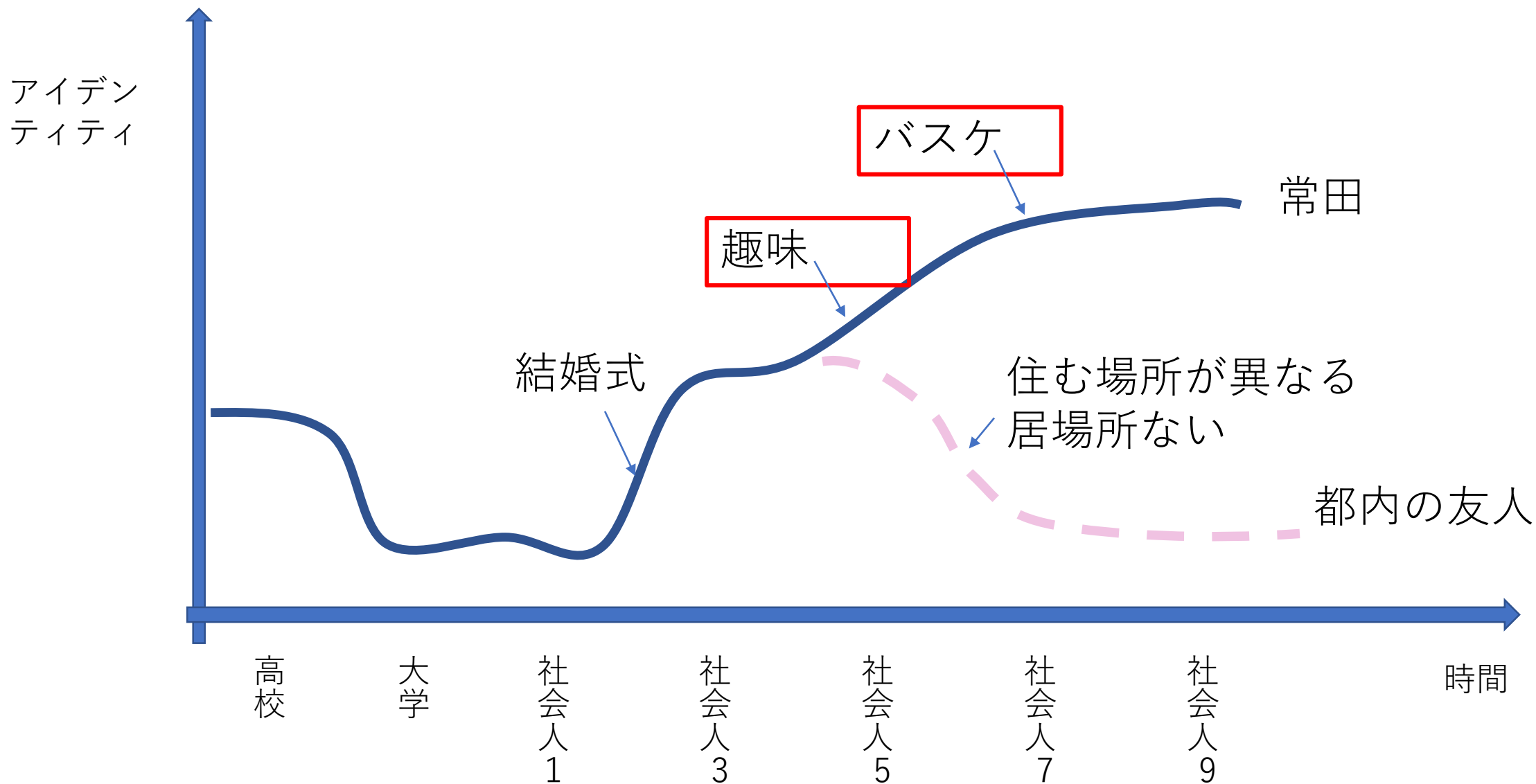
土台を作り出した素人4人



こうなりました。



# 常田が地元を思う頻度



# 写真

常田と地元の関わり方



佐久穂町で実施したバスケット合宿